

2020年6月17日

株式会社インターネットイニシアティブ
株式会社カウスメディア

PRESS RELEASE

農業IoTシステム向けに太陽光充電のDIYキット 「LoRaWAN®ソーラー基地局DIYパッケージ」を販売開始

--圃場脇や空き地など屋外で場所を選ばず、IoTシステムの無線基地局が設置可能に--

株式会社インターネットイニシアティブ(本社:東京都千代田区、以下 IIJ)と株式会社カウスメディア(本社:千葉県船橋市、以下カウスメディア)は、IoT 向けの無線通信方式である LoRaWAN®に対応した無線基地局の屋外での利用ニーズに応え、太陽光充電ができるようソーラーパネルや充電式バッテリーなどをセットにした「LoRaWAN®ソーラー基地局 DIY パッケージ(以下本パッケージ)」を共同開発し、カウスメディアが2020年6月17日より、主に農業経営体向けに同社 Web サイトで販売開始いたします。

本パッケージは、ソーラーパネル、充電式バッテリー、USB 出力対応充電コントローラーなど、お客様がご自身で安価に組み立てられるような必要部材のセットで構成されています。IoT センサーを設置している圃場までが LoRaWAN®の無線が届く範囲(約 1~2km)を超えた場所にある場合や、基地局と圃場との間に建物など遮蔽物がある場合で、電源確保が難しい圃場脇、傾斜地などでご利用いただけます。

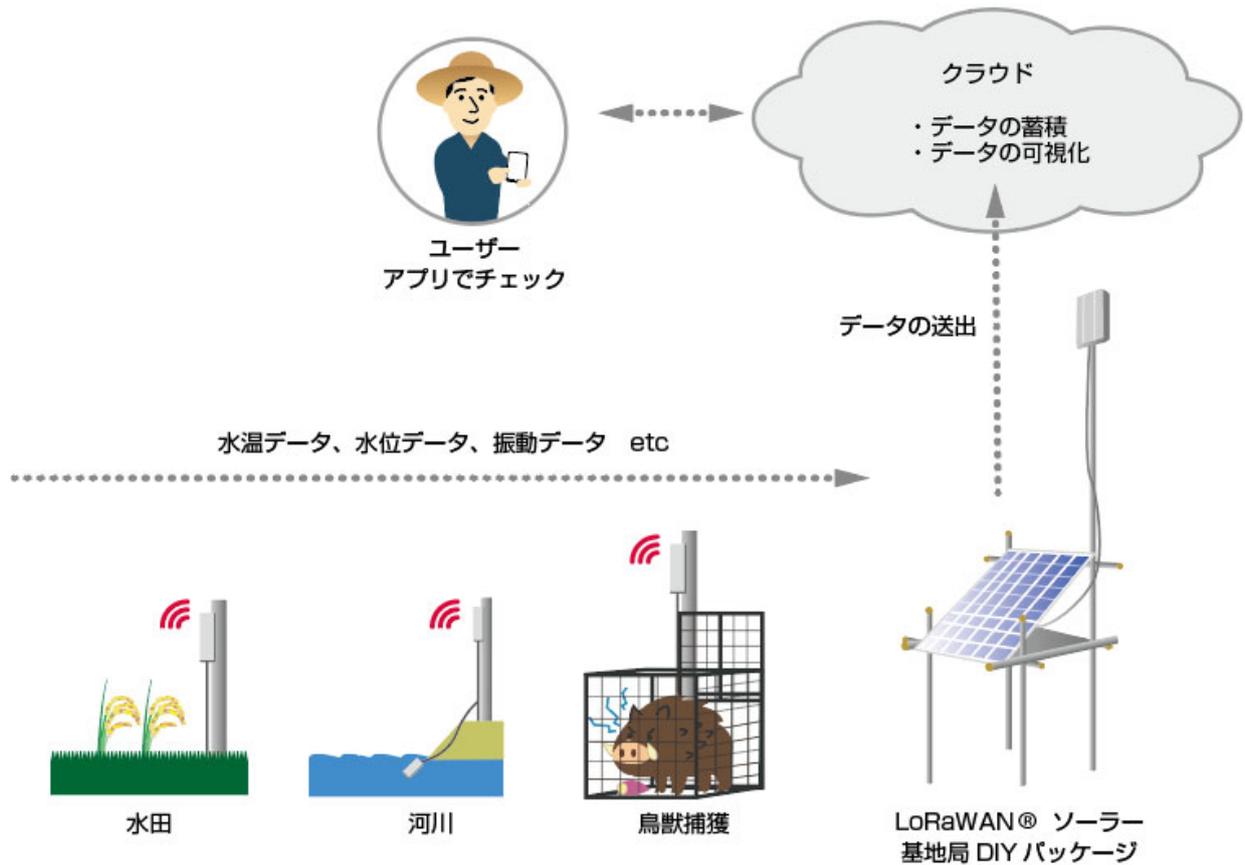
開発の背景

IIJでは、水田の水位と水温を測定するIoTセンサーや、複数のセンサーからデータを収集してクラウドに送信するための無線基地局、測定値を遠隔からスマートフォンで確認するための専用アプリなどをセットにした「水管理パック S」を2020年3月より提供しています。本パックに含まれる無線基地局 Kiwi Technology 製「TLG3901BLV2」は、お客様の宅内や作業所など屋内に設置していただくことを想定しており、長距離(約 1~2km)の無線通信が可能な無線方式 LoRaWAN®に対応しています。しかしながら、IoTセンサーを設置している圃場までの距離が遠い場合や、基地局と圃場との間に建物など遮蔽物がある場合には、データ通信が不安定になることがあり、無線基地局を圃場脇や空き地など屋外に設置するには、電源の確保が必要でした。そこで今般、IIJ とカウスメディアが共同で、お客様がご自身で組み立てられるよう必要部材をセットにした、安価な太陽光充電の DIY パッケージを開発したものです。

設置例



利用イメージ



製品名 LoRaWAN®ソーラー基地局 DIY パッケージ

構成

- ・ 100W ソーラーパネル
- ・ 55Ah ディープサイクルバッテリー
- ・ USB 出力対応充電コントローラー
- ・ 各種ケーブル
- ・ ソーラーパネル取付金具またはソーラーパネル架台
- ・ 防雨・防水ボックス(穴あけなど加工したもの) など

※ 本パッケージの詳細は <https://www.kausmedia.co.jp/shopbrand/ct107/> をご覧ください。

※ 単管パイプ、クランプ、結束バンドなどの追加部材、および単管ドリル、ハンマー、水平器などの設置用の道具類は、お客様ご自身でご用意ください。

部材のイメージ(一部)



100W ソーラーパネル



55Ah バッテリー



電源ボックス



通信ボックス



鳥よけ



ケーブル保護チューブ



ダイヤルロック

提供価格 50,890 円(税込)

販売開始日 2020 年 6 月 17 日

販売方法 カウスメディアの以下 Web サイトで販売します。
<https://www.kausmedia.co.jp/shopbrand/ct107/>

導入メリット 圃場脇、斜面、空き地、屋上など、電源の確保が難しい屋外への設置が可能です。

本パッケージは、水管理パック S と組み合わせて使用いただくことを想定していますが、河川監視や屋外インフラ設備監視など農業以外の用途にも活用できます。あらゆるシーンでご利用いただけるよう、今後もパッケージの改良を進めてまいります。

※ 水管理パック S に関する詳細については、<https://www.iiij.ad.jp/biz/iot-agri-paddy/package.html> をご覧ください。

(関連資料)

2019 年 12 月 25 日付報道発表資料

「農業経営体向け水田水管理 IoT システムを販売開始」

<https://www.iiij.ad.jp/news/pressrelease/2019/1225.html>

2017 年 6 月 19 日付報道発表資料

「『水田水管理 ICT 活用コンソーシアム』を設立し、農研機構生研支援センター『革新的技術開発・緊急展開事業(うち経営体強化プロジェクト)』を受託」

<https://www.iiij.ad.jp/news/pressrelease/2017/0619.html>

※IIJ は 2017 年から農研機構生研支援センター「革新的技術開発・緊急展開事業(うち経営体強化プロジェクト)」の支援を受け、水田の水管理の省力化を可能とする低コストな ICT 水管理システムの開発を進めてまいりました。

■ IIJ について

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ、東証第一部 3774) は、1992 年、日本企業として初めての商用インターネットサービスプロバイダとして設立されました。現在では、IIJ グループとして約 12,000 社の法人顧客に対して、インターネット接続、アウトソーシングサービス、WAN サービス、クラウド等の各種ネットワークサービスから、システム構築、運用管理などのシステムインテグレーションまで、総合的なネットワーク・ソリューションを提供しています。IIJ に関する詳細は <https://www.iiij.ad.jp/> をご覧ください。

■ カウスメディアについて

株式会社カウスメディアは 2012 年 11 月に設立し、農業、漁業、一般家庭などあらゆる分野に向けて小型ソーラーパネルや蓄電機器などを販売しています。初心者にも優しい取扱説明書を同梱したセット商品の販売展開も行っています。現在は提携した中国の工場に OEM 生産した製品を直接輸入する事で、安価で高品質な製品を、充実した製品保証や手厚いサポートと併せて提供しています。カウスメディアに関する詳細は <https://www.kausmedia.co.jp/> をご覧ください。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 荒井、増田

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp

URL: <https://www.ij.ad.jp/>

株式会社カウスメディア 通販担当 井上

TEL : 03-5282-7575

E-mail : online@kausmedia.co.jp

URL : <https://www.kausmedia.co.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。